



黒川大好き 仲よくがんばる

「返事・挨拶・感謝の言葉」笑顔いっぱい黒川小

伊万里市立黒川小学校 学校便り 令和7年12月2日発行 第16号

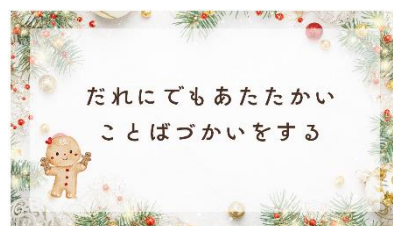
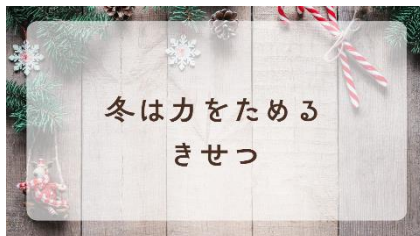


【黒川小HP】

文責：井手

12月の全校朝会

早いもので、2025年もあと1か月となりました。今月は冬の木は枯れたように見えるけれども、「春に大きく伸びるために今は目に見えないところで力をためている」「みんなも今はいろいろなことに取り組んで自分の力をしっかりとためていこう」という話をしました。また、冬は寒くて気持ちまで固まってしまうので、「誰にでも温かい言葉遣いをして、ぽかぽかの黒川小学校にしていこう。」とも話しました。2学期の締めくくりとして、元気に頑張っていきたいと思います。今月もどうぞよろしくお願いいたします。



11月のブックランチ

11月のブックランチです。それぞれ1・2年生の最後のグループでした。どちらのグループもおすすめの本の紹介が上手でした。そのあとのおしゃべりタイムが盛り上がり、ついつい給食を食べ終わるのが遅くなってしまいましたが、とっても楽しいブックランチでした。いよいよ今月から高学年がスタートします！楽しみ～♡



持久走大会 応援ありがとうございました

11月21日の持久走大会では、保護者の皆様、たくさん応援に来てくださってありがとうございました。とび入りゲストとして、たんぽぽこども園のみんなもかわいい声援を送ってくれました。子どもたちは「順位を上げる」「タイムをあげる」「最後まで走る」などそれぞれに自分の目標を決めて挑みました。頑張っている姿に感動!!!!目頭が熱くなりました。大人になって、つい苦手なことは避けたり、きついことはしなかったりしてしまっている自分が、なんだか情けなくなっていました。子どもたちのように、何事にも一生懸命取り組まなければ！と元気をもらいました。そして、最後まで友達を応援する姿にさらに感動!!!陽気もぽかぽか心もぽかぽかの素晴らしい持久走大会になりました。結果は、目標を達成できた人もいれば、達成できなかった人もいるかもしれませんが、この経験は子どもたちの力になります。

「昨日の自分より今日の自分」また一歩成長できたと思います。



第2回はたらく人プロジェクト IN 青嶺中校区

11月14日に青嶺中で開催され、38社の企業の方に参加していただきました。それぞれ、子どもたちに分かるようにと、いろいろなものを準備していただき、自分たちの仕事に対する熱い思いを語っていただきました。生の声の力は絶大で、子どもたちは自分の将来について考える貴重な時間となりました。これを、5年生から中学3年生まで5年間も経験できるなんて、本当に素晴らしい取り組みだと思います。実際に、「将来の夢や目標を持っていますか？」というアンケートで、3校とも、県の平均を大きく上回る結果が出ています!!ぜひこれからも続けていき、地元企業の素晴らしさを知り、将来の黒川や伊万里を支えてくれることを願っています。今回は黒川町まちづくり運営協議会よりバス代を出していただきました。ありがとうございました。



11月6日サガン鳥栖夢教室（3～5年）

元サガン鳥栖の高橋義希選手による夢教室。自分の経験を通して、子どもたちに夢をもつことの大切さについて話していただきました。ただし、「夢をもつタイミングは人それぞれであること」「好きという気持ちが夢につながること」「努力は報われなくても成長につながること」「挨拶・宿題・掃除・言葉遣いの大切さ」「周りの人への感謝の気持ち」などなど子どもたちのこれからを支える大切なキーワードをたくさん示していただきました。

あいさつ運動やサッカー教室など、毎年のように黒川小学校に来ていただいています。お話も分かりやすく、子どもたちにも気さくに接していただき、とても楽しく学ぶことができました。



11月11日宝山工業見学（5年）



社会科の学習の一環として、5年生が宝山工業の見学に行きました。地元の企業が、スカイツリーや九州新幹線、佐賀アリーナなど、有名な建物の建設にも関わっていることを知り、驚いた子もいました。私も、伊万里にしながら、初めて知りました。たくさんの機械を見たり、実際に操作させていただいたりしながら、子どもたちは真剣に話を聞いていました。質問コーナーでは、積極的に質問をしていました。

また、一人一人ランプシェードを作らせてもらい、モノづくりの楽しさも味わうことができました。

また一つ黒川のすばらしさを発見できました。

